

# 一宮市立中央看護専門学校は

## 令和3年3月で閉校します

本校は、一宮市の医療・看護の質の向上を目指し「日本一の看護学校を創る」という熱い想いのもと、昭和62年8月より約4年間の準備期間を経て、平成3年4月に開校しました。その後、令和3年3月までの30年間、一宮市を中心に近隣の地域へ877人の卒業生を送り出すことができました。昭和・平成・令和の時代をつないだ本校は閉校しますが、卒業生はさまざまな保健・医療・福祉の場で看護職として活躍しています。これもひとえに、実習でご協力いただいた患者さんをはじめとする市民の皆さまに温かく見守り、ご支援いただいたおかげと心より感謝申し上げます。

これからも、卒業生一同市民の皆さまの健康を守り、生活に寄り添える看護職を目指して日々、まい進してまいります。

### 実習でお世話になった市内の施設

市民病院  
今伊勢分院※  
木曾川市民病院  
県一宮保健所  
保健センター

市立保育園  
萩の里特別養護老人ホーム  
高齢者作業センター※  
老人クラブ・いきいきセンター ほか

※は実習当時の名称



### 杏嶺会

上林記念病院  
老人保健施設やすらぎ

訪問看護ステーションやすらぎ  
地域包括支援センターやすらぎ

# 30年間 ありがとうございました

中央看護専門学校 ☎(73)8911

